

中学 理科

出題範囲

小学校4～6年生の範囲から出題 [4つの領域]

- ①「エネルギー」(物理領域) 振り子、てこ、磁石、電池・電流、電気 など
- ②「物質」(化学領域) 燃焼、空気と水、水溶液、物の溶け方 など
- ③「生命」(生物領域) 人の体、動物、植物 など
- ④「地球」(地学領域) 流水、土地、天気、月と太陽・星 など

出題傾向①

- ◆ 「4つの領域」を出題する
- ◆ 教科書に出てくる内容に関しての
基本問題、標準問題を多く出題する
- ◆ 思考力を問う問題も出題する

出題傾向②

よく出る問題は、

- ◆ 「グラフ」「表」「図」を読みとる問題
- ◆ 基本的な「知識」を問う問題
- ◆ 「計算」問題
※ 「実験」に関する問題多い ※ 説明文が長い問題もよくある

対策

まずは、過去の問題を解いてみましょう。
まだ、解けない問題があっても焦らない。

「解けない原因は何？」

- 習っていない？
- 覚えていない？
- 理解していない？
- 問題文の意味が分からない？

原因を見極め今後の
対策を立てる。

アドバイス

習っていない

⇒ 学校の授業に出てきた時、しっかり勉強する。

覚えていない

⇒ 教科書や問題集に何度も出てくる重要語句は
必ず暗記しておく。

理解していない

⇒ 丸暗記だけではなく、実験などはその原理なども理解できるまであきらめずに勉強する。

問題文の意味が分からない

⇒ 文章を正しく読む習慣をつける。
また、人の話を最後までしっかり聞き、正しく理解することも大切。

最後に

基本・標準問題レベルの問題集を用意し、
文章をしっかり読んで、解く練習をたくさんする。

間違えたところは**そのままにせず、できるまで**
解き直しをする。